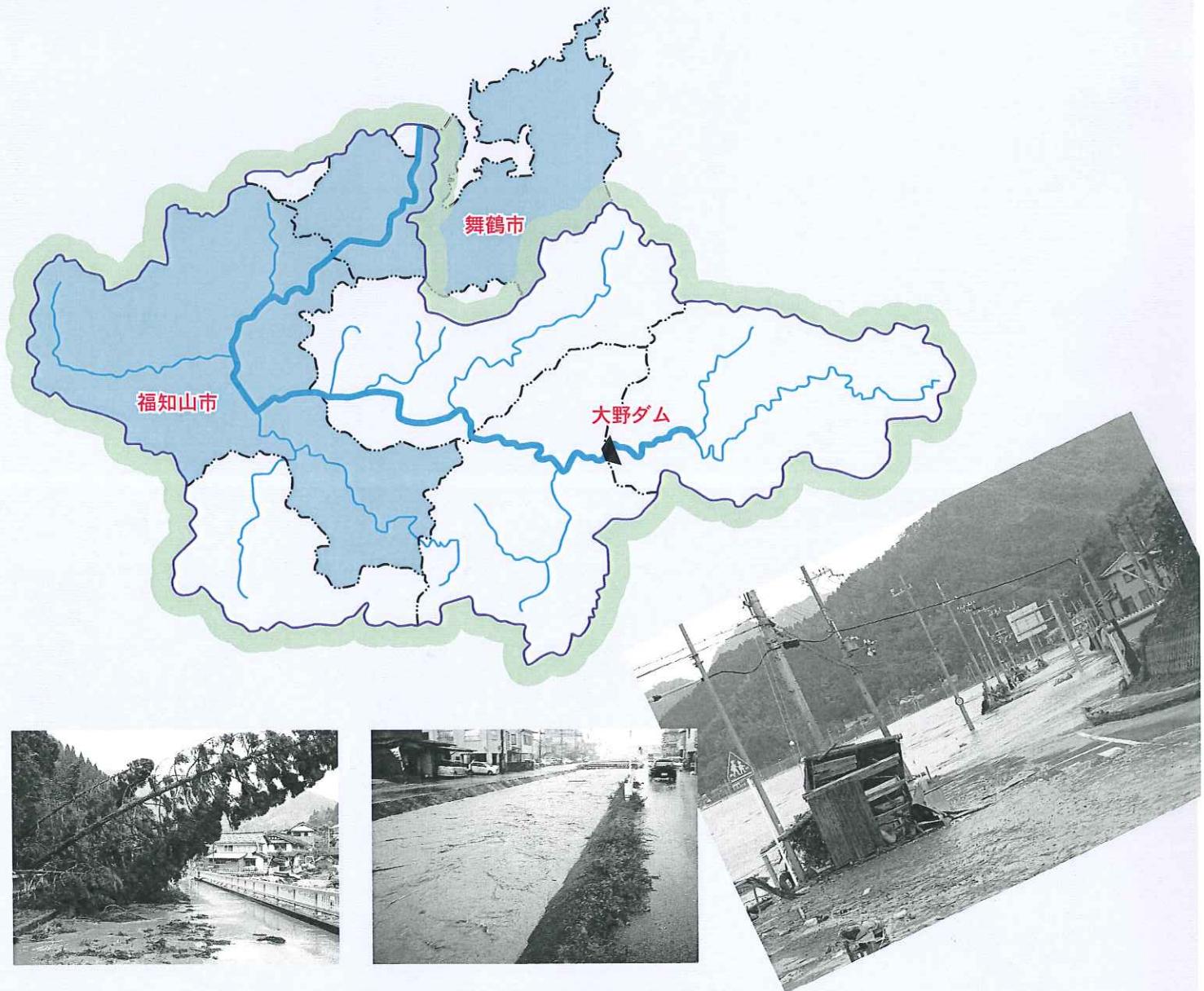


そ

それぞれの水害

由良川のはん濫で特に被害を受けた福知山市と舞鶴市。台風第23号の猛威は、各地にさまざまな爪痕を残しました。どこでどんな出来事が発生し、その時、行政や住民はどう動いたのか。災害直後の写真を繋ぎ合わせ、それぞれの地域で起こった水害の記憶をたどります。

福知山市・舞鶴市・大野ダム・その他の被災地

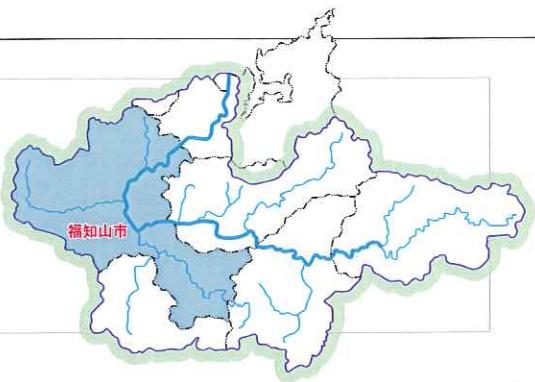


平成16年台風第23号

未来に繋ぐ記録～災害に強い地域づくりのために～

それぞれの水害

福知山市



渦

流がまちを襲う

京都府北部では20日に警報・注意報が出され、強まる雨や風に住民は警戒を強めました。浸水被害が各地で発生し、多くの住民に避難勧告・指示が出されました。また、各地で停電が起り、闇に包まれたまちを、渦流が襲いました。



国道429号(福知山市畠中)



国道175号(福知山市岩間)



由良川の増水に不安げな市民
(福知山市猪崎)



それぞれの水害 福知山市

水、土砂で機能しない道

各地で幹線道路や生活道路が、浸水や土砂などにより寸断され、救援活動や復旧作業に影響を与えた。



府道山東大江線(福知山市天座)



堤防が決壊し田が流され、市道(今井谷線)の道幅の半分が削り取られ通行止めになった
(福知山市夜久野町坂生上三谷/牧川)



国道426号が崩落。通行不能となる。旧府道を拡張した部分が崩落し、旧道の石積みがそのまま姿を見せた(福知山市一ノ宮/佐々木川)